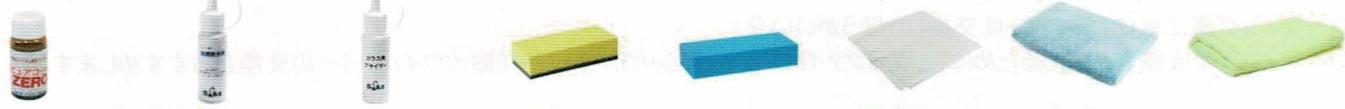


ウィンドウコーティング ピュアコートZERO 施工手順説明書

【施工時の注意点】

- 内窓・特殊なプラスチック製の窓・フィルム貼りや着色・コーティングなどの処理・物理的な加工を表面に施したガラスには使用できません。
- 汚れや異物がついた不織布やクロスは使用しないでください。すべての液剤は、塗ったまま長時間放置しないでください。
- 油膜除去剤では落ちないウロコ(水垢)汚れは、「ウロコ落とし ZERO ハード」(別売)を使用してガラスを磨いてください。
- ピュアコートZERO(撥水剤)は、開封後15分以内に目処に使い切って下さい。保管はできません。また未開封でも、使用期限内にご使用ください。
- 雨天時や温気が多い日の施工後は、12時間以上水に濡れない場所で保管してください。
長時間の保管が困難な場合は、デフロスター やドライヤー等を使用し、最低1時間以上乾燥させて下さい。
- 下地処理を充分に行わずに撥水加工した場合や、撥水剤に水分が混入した場合、施工後充分な乾燥ができていない場合等は、本来の性能が発揮されない可能性があります。
- ③は水で洗い流す方法がベストですが、絞りタオルで液剤をきれいに拭き取っていただいても大丈夫です。

【準備するもの】※ ピュアコートZERO(撥水剤)は、普通乗用車のフロントガラス1枚分です。



- ピュアコートZERO
- 油膜除去剤
- ガラス用プライマー
- 研磨パッド
- 塗り込みパッド
- 不織布 小2枚
- 洗車用クロス
- 拭き取り用クロス

施工方法

※ 施工するガラス表面の砂や泥等の汚れを、きれいに洗い流してから作業して下さい。

※ 施工する車の状況により、マスキング作業を行って下さい。

※ ホームページでも詳しく解説しています。

<http://hybridcoat-zero.com>



施工するガラス表面を霧吹き等で軽く濡らします。
研磨パッド(黒い面)に油膜除去剤を適量付けます。



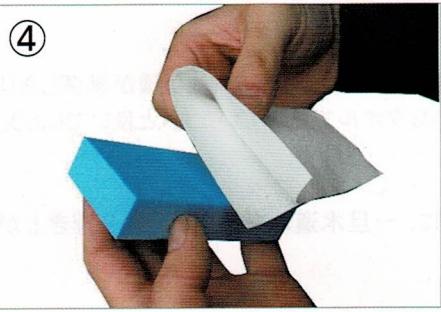
ガラスを磨きます。油膜が除去できている(ガラス面が液で弾かなくなる)事を確認しながら磨いて下さい。

液のびが悪くなったら、霧吹き等で適時補水して下さい。



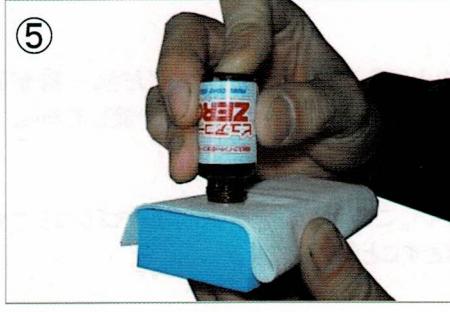
液剤が残らないよう水でよく濯ぎ、洗車用クロスで水分を完全に拭き取って下さい。

撥水剤は水分混入厳禁です。窓枠に溜まった水分が完全にきれるまで時間をあけるか、エアーブローを使用して完全に水分を飛ばしてください。



塗り込みパッドに、半分に折った不織布を1枚巻き付けます。プライマーを適量付け、ガラスにまんべんなく塗り込みます。

ガラス表面が充分に乾燥してから⑤に進む。



先程の塗り込みパッドに新しい不織布を巻き付け、ピュアコートZERO(撥水剤)を1/4量付けます。

撥水剤は空気に触ると劣化が進むため、使用後はその都度栓をして下さい。



ガラス半面を縦方向にまんべんなく塗り、次に横方向に塗り伸ばし、再度縦方向に塗り伸ばします。撥水剤を同量付け、もう半面も同様に塗り込みます。



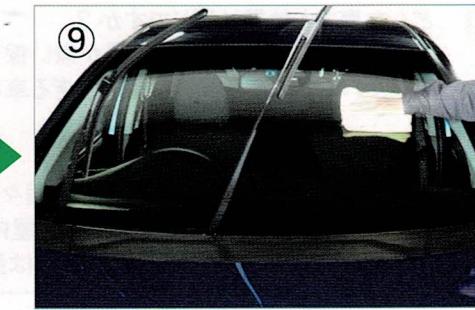
夏場は約5分、冬場は約10分放置し、乾燥させます。乾燥したら、拭き取り用クロスで余剰成分を拭きあげます。

乾燥時間中、撥水剤は栓をしておいて下さい。



残りの撥水剤を、工程6と同様に半面ずつ塗り込みます。

撥水剤は、開封後15分以内に使い切って下さい。保管はできません。



乾燥したら、拭き取り用クロスで拭きあげます。
運転席から拭き残しがないことを確認して下さい。
視界が悪ければ、再度拭き上げて下さい。

施工後は12時間以上水に濡らさないで下さい。

ウインドウコーティング ピュアコートZERO Q&A

Q ピュアコートZEROの耐久性は?

フロントガラスで約2年、ワイパーを使用しないサイド・リアガラスは約7年という実車でのテストデータがあります。
(テスト車両は年間走行距離約7,500km、屋根なしのガレージに保管。雨天停車時はワイパー停止、雨天走行時は間欠ワイパーを使用しての環境)

Q 日頃のお手入れは?

普段のお手入れは水洗い、または濡れたクロスで拭き上げるだけで、汚れが楽に落とせます。シャンプー剤を使用してもいいですが、研磨剤の入ったものは使用しないで下さい。ガソリンスタンド等の洗車機を使用されても、ブラシの摩擦によりコーティングが剥がれることはありません。(固い洗車ブラシは使用しないで下さい)。

Q ガラスは触っても問題ない?

施工後12時間以上経過すれば、触っても雨にうたれても問題ありません。

Q コーティング施工後は、ワイパーは交換したほうがいい?

コーティングの持続力を高めるためにも、グラファイトワイパー(撥水ワイパー)への交換をおすすめします。

Q ワイパーは動かしても問題ない?

ワイパーを使用するたびに、コーティング膜は少しずつ薄くなっていくと思ってください。

降雨時にはワイパーを作動させても問題ないですが、できるだけ間欠ワイパーで使用する、信号待ち等で停車中はワイパーを止める等、無駄にワイパーを作動させないよう心がけていただくと、コーティングの持続力は長くなります。

高速走行時は雨粒が吹っ飛ぶので、ワイパーを使用しなくとも視界は良好です。

Q 新車でも油膜除去をしてからコーティングした方がいい?

新車であっても陸送時や保管環境により油膜が付着してしまいますので、油膜除去剤を使用して確実に油膜を除去してから、コーティングを施工してください。油膜除去剤でも落ちないウロコ(水垢)汚れは、「ウロコ落としZEROハーフ」(別売)を使用してください。

Q 雨天時に施工しても大丈夫ですか?

コーティング剤は水分厳禁ですので、窓枠等に溜まった水分は完全に切ってからください。施工後は雨に濡れないよう12時間以上乾燥させてください。長時間の保管が難しい場合は、デフロスター・ドライヤーを使用して最低1時間以上乾燥させてください。

Q 施工直後に比べたら、だんだん撥水角が落ちてきているような気がするんだけど?

ピュアコートZEROは耐久性に優れたフッ素を使用しておりますが、ワイパーの使用によりコーティング膜は薄くなっています。
施工直後から比べれば、撥水角は月日の経過とともに徐々に小さくなりますが、雨の日や夜間でもガラスをギラつきなく、すっきりと見えやすくなる効果は長期間持続します。

Q 黄砂で窓ガラスが砂まみれになったんだけど?

黄砂で砂が乗った状態の上からタオルで拭き上げるような事はしないでください。砂が研磨剤の役目をし、コーティング膜が損傷したり、ガラスに傷がついたりする恐れがあります。一旦水道水で砂や汚れを洗い流してから、きれいなタオルで拭いていただくと良いでしょう。

Q 鳥の粪が付いてしまったんだけど?

鳥の粪は、見つけたらすぐに取り除いてください。この場合いきなりタオルでゴシゴシこすらずに、一旦水道水をかけて汚れを浮き上がらせ、その後スポンジ等で洗い流すと簡単に落とすことができます。

Q 市販の撥水剤との違いは?

市販の撥水剤との大きな違いは、使用目的です。

市販品は雨を弾かせることに重点をおいていますが、「ピュアコートZERO」は撥水効果に加え、ガラスをすっきりと見えやすくなることを目的として作られています。しかも一度の施工で長期間持続させることができますので、面倒な塗り直しの手間がいりません。

Q どんな車でも効果は同じですか?

年間走行距離の多い車、屋根が無い保管場所の車、線路近くに駐車することが多い車(鉄粉を被る)、雪が多く降る地域で使用される車、ワイパーを必要以上に使いすぎる車などでは、効果持続期間が変わってきます。

Q 保障期間はありますか?

お客様の使用状況、保管環境等は個々に異なります。

年間走行距離の多い方と少ない方、屋内駐車の方と青空駐車の方では、施工後の状態は違ってきます。

したがって、あいまいな基準の保証書は発行しておりません。



すべてのクルマに輝きを

〒601-8343 京都市南区吉祥院稻葉町8

TEL:075-681-7868 / FAX:075-681-7864

<http://hybridcoat-zero.com>